

藤岡地域包括支援センター 担当

日 時： 令和7年5月21日（水）午後2時15分～2時35分

会 場： 栃木市役所大平総合支所 第3会議室

事例数： 1 ケース（R6年9月18日検討した事例の振り返り）

参加者数： 10 名

事例提供者 1 名、助言者 6 名、包括職員 2 名、傍聴者 1 名

変形性膝関節症により足の痛みがあり意欲低下している 88 歳女性

〈目標〉1日：毎日体を動かす習慣を身に付け、明るく前向きに生活が出来る

1年：両足の痛みやしびれが改善し、外出しても疲れない体力をつけたい

利用サービス：通所リハビリ・福祉用具レンタル

《前回会議での支援策》

支援方針

- ①歯科受診を勧め、義歯の調整をする。
- ②本人がやってみたいと興味があることから、環境を整え少しずつ意欲を高めていく。
- ③他者と交流を図るために、楽しみにしているデイケアを継続していく。

《支援結果・状況》

- ①達成：歯科医院を受診し、義歯の調整を行うことができた。体調不良から痩せたことにより、再度義歯が緩くなってきていることから、改めて歯科医院の受診が必要である。
- ②達成：両足の痛みや痺れはあるが、長女が誘うと一緒に出掛けるようになり、また自らも外に散歩に出かけるようになった。その他、料理の下ごしらえをするようになり、『旅行や畑仕事をしてみたい』といった意欲の向上に繋がった。
- ③達成：デイケアを通して他者と交流を図り、精神的にも落ち着いている。